

◆クローニング方法◆BT-1000Wシリーズ◆

12 Steps



BT-1000シリーズ (BT-1000W/1000WB/BT-1010B)のクローニングマニュアル

1 手順1



まず、データを移行する先の端末で次（手順1～手順5）の操作を行います。

電源が切れている状態で、「L」と「2」を押しながら「PW」ボタンを長押ししますと「システムメニュー」という画面になります。

2 電池を入れた時点で下のような画面表示が出た場合



電池を入れた時点で左のような画面表示が出た場合、「ENT」を押すと「システムメニュー」に入ります。

なお、この初期化は一時保存用メモリの初期化であるため、データが消えるわけではありません。

◆クローニング方法◆BT-1000Wシリーズ◆

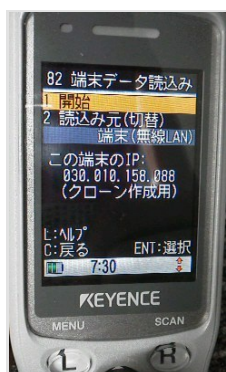
12 Steps

3 手順2



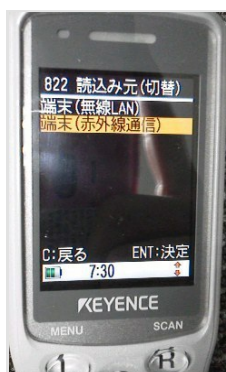
「8 クローン作成」にカーソルを合わせ、「ENT」を押します。

4 手順3



「2 端末データ読み込み」にカーソルを合わせ「ENT」を押すと左の画面になります。

5 手順4

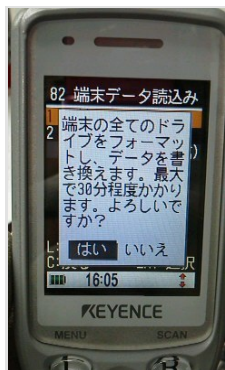


「2 読み込み元(切替)」にカーソルを合わせ「ENT」を押し、「端末(赤外線通信)」にカーソルを合わせ「ENT」を押します。

◆クローニング方法◆BT-1000Wシリーズ◆

12 Steps

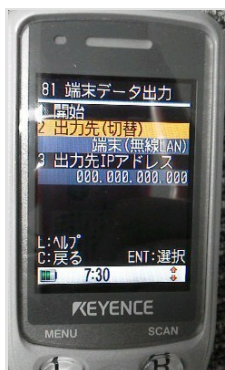
6 手順5



「1 開始」にカーソルを合わせて「ENT」を押すと左の画面になります。

「はい」にカーソルを合わせた状態で一旦置きます。

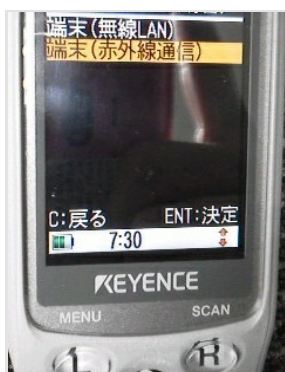
7 手順6



次は、現在使っている端末を用意します。
この端末が元データとなります。

手順1～2と同じ操作を行った後、「1 端末データ出力」にカーソルを合わせて「ENT」を押すと左の画面のようになります。

8 手順7

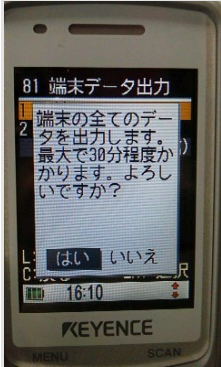


手順4のように、「2 出力先(切替)」にカーソルを合わせ「ENT」を押し、「端末(赤外線通信)」にカーソルを合わせ「ENT」を押します。

◆クローニング方法◆BT-1000Wシリーズ◆

12 Steps

9 手順8



「開始」にカーソルを合わせ「ENT」を押し、左の画面のように「はい」にカーソルを合わせておきます。

10 ここで、手順5で置いておいたものを下ののように、下部を向き合わせる形にしてください。



データを移行する先の端末と現在使っている端末の下部を向き合わせておく。

11 手順9



2台同時に「ENT」を押します。
クローニングが始まり、完了すると「端末データ出力（読み込み）が完了しました」とメッセージが表示されます。

◆クローニング方法◆BT-1000Wシリーズ◆

12 Steps

12

※注意事項



多くのお客様は、ハンディーターミナル端末ごとに個別の設定はしておらず、全て同じ設定内容です。

そのため、上記の方法でクローニングをすることで、簡単に端末を増設することができます。

しかしながら、ハンディーターミナル端末ごとに個別の設定をしている場合で、既存の端末のコピーではなく、新規に個別設定を行いたい場合は、上記の方法ではなく、既存の設置業者様による個別設定が必要となります。